

コガネグモ類

コガネグモの仲間は、大きさや住んでいる場所は様々ですが、どの種も黄色と黒色のしま模様がきれいなクモです。

昼間に1枚の網を張り、その真ん中で2本ずつ脚をそろえ、きちんとX字型にとまっています。

網には「かくれ帯」といわれる白く太く見える糸をX字型、またはその一部を省略したものを付けます。その「かくれ帯」に合わせて脚を広げているため、敵から自分の姿を見えにくくしていると考えられます。このクモの仲間もメスが大きく、オスはその半分から三分の一くらいの大きさで、目立たない地味な色をしています。富士市では、コガネグモ、チュウガタコガネグモ、ムシバミコガネ、コガタコガネグモ、ナガコガネグモの5種類が見られます。



(左上) コガネグモ

(右上) コガタコガネグモ

(右下) ナガコガネグモのオスとメス



コガネグモ類を確認したメッシュ

